

市の研究大会の授業撮影しました

11月2日に仙北市の教育研究大会が行われますが、その際に見ていただく5年生の理科の授業を26日に撮影しました。本来は開催日に市内教職員が白岩小学校で参観する予定でしたが、オンラインでの開催に変更され、事前撮影となりました。

授業は「ふりこのきまり」についての学習で、その日は「ふりこの長さで往復する時間はかわるのか」について実験を踏まえて、考えました。予想では、変わらないとする人が多くいましたが、長さの違うふりこの実験結果から、「長さによって変わる」ことをそれぞれ捉えていました。互いの意見を伝え合い、考えを深める「かしわの時間」では、互いの意見を伝えるだけでなく、意見を聞いて感じたことも伝え合うことができました。その姿に、見てくださった教育長や指導助言者の方も、とても感心していました。



卒業記念白岩焼制作

25日に6年生が、卒業記念品となる白岩焼の制作をしました。

当日は5人の方から子どもたちの制作に手伝っていただき、教えてくれました。

少しずつ作業にも慣れ、湯飲みや皿など思い 思いの作品を制作していました。家族への贈り 物として何がいいかをしっかり考えている人も いました。白岩地区の伝統に触れる貴重な制作 と感じました。焼き上がりがとても楽しみです。

水抜き大作戦に参加

23日に行われた白岩上ノ台湧水地の水抜き大作戦に本校から7名の児童が参加しました。

これは里地里山保全活動の一環として行われる事業で、この地に生息する水生生物を確認し、その生物を守るための環境保全に関わっています。子どもたちは午後からの参加で、生物についての説明を熱心に聞いていました。深くはまるため沼には入られませんでしたが、ふるさとの環境を知るよい機会となりました。



上手に制作できました



話をしっかり聞いています



様々な魚も見られました